

医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

規制区分変更及び 使用上の注意改訂のお知らせ

2025年6月-7月

東和薬品株式会社

プロトンポンプ・インヒビター
日本薬局方 オメプラゾール腸溶錠

オメプラゾール錠 10mg/20mg 「トーフ」

このたび、標記製品につきまして、令和7年6月27日付厚生労働省告示第187号により「処方箋医薬品」指定が解除されましたのでお知らせいたします。

※「処方箋医薬品」表示の製品がしばらくの間流通しますが、「処方箋医薬品」としての取扱いの必要はございません。

また、使用上の注意を改訂いたしましたので、あわせてお知らせいたします。
今後のご使用に際しましては、改訂内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容 (_____: 削除)

改訂後		改訂前			
2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.2 リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]		2. 禁忌（次の患者には投与しないこと） 2.2 <u>アタザナビル硫酸塩</u> 、リルピピリン塩酸塩を投与中の患者 [10.1 参照]			
10. 相互作用 10.1 併用禁忌（併用しないこと）		10. 相互作用 10.1 併用禁忌（併用しないこと）			
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(削除)		(略)	アタザナビル硫酸塩 (<u>レイアタツツ</u>) [2.2参照]	アタザナビル硫酸塩 の作用を減弱するお それがある。	本剤の胃酸分泌抑制作用 によりアタザナビル硫酸 塩の溶解性が低下し、ア タザナビルの血中濃度が 低下することがある。
(略)		(略)	(略)		
10.2 併用注意（併用に注意すること）		10.2 併用注意（併用に注意すること）			
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
(略)		(略)	(略)		
(削除)		(略)	ネルフィナビルメシル 酸塩	ネルフィナビルの作 用を減弱することが ある。	相互作用の機序は不明で ある。 ネルフィナビルの血中濃 度が低下することがある。
(略)		(略)	(略)		

2. 改訂理由（自主改訂）

販売中止品名を削除いたしました。

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会の医薬品安全対策情報（DSU）No.337（2025年7月）に掲載の予定です。

最新の電子添文は、医薬品医療機器総合機構のホームページ(<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>)
及び弊社「東和薬品医療関係者向けサイト」 (<https://med.towayakuhin.co.jp/medical/>) に掲載いたします。

また、専用アプリ「添文ナビ」で右記GS1バーコードを読み取ることで、最新の電子添文等をご参照いただけます。



(01) 14987155785057

製造販売元

東和薬品株式会社

大阪府門真市新橋町2番11号

【製品情報お問い合わせ先】

学術部DIセンター

TEL 0120-108-932

○●医療関係者向けメール配信サービスのご案内●○

電子添文改訂等の適正使用情報に関するウェブサイト
更新情報をメールにてお知らせいたします。

<https://med.towayakuhin.co.jp/medical/useful/mail.php>

